

都001	項目名	治水対策事業費	
予算書項目	治水対策事業費	ページ	29
年度	H30		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】河川係 0857-20-3256		
款 土木費	【10次総の施策体系】4101		
項 河川費	【事業の経過及び背景】		
目 河川総務費	豪雨時に宅地等への浸水被害が発生することから、河川はん濫を未然に防ぐ浸水対策事業の実施、また、既設ポンプ場の点検・修繕並びに緊急排水ポンプの設置を行い、市民への安全・安心を確保する。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	33,936	豪雨時等に、鳥取・河原・青谷地区の浸水想定区域に緊急排水ポンプを設置し浸水被害を防ぐ。また、浸水被害を受けている地区において、今後発生する豪雨等の際、適切な対応を行うため、浸水区域の調査、内水対策の方向性を検討するため、業務を実施し、市民への安全・安心を確保する。	
要求額	16,427	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	16,427	福部町排水ポンプ車燃料費 165千円	
市長段階査定額	16,427	福部町排水ポンプ車運転業務 587千円	
		散岐地区内水対策実施設計業務 15,675千円	
区分	補正額	【その他財源の内訳】	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	752	負担金	0
地方債	10,200	使用料	0
その他	0	手数料	0
一般財源	5,475	財産収入	0
計	16,427	寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

都002	項目名	ディスカバー湖山池推進事業費	
予算書項目	ディスカバー湖山池推進事業費	ページ	31
年度	H30		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】公園係 0857-20-3273		
款 土木費	【10次総の施策体系】4201		
項 都市計画費	【事業の経過及び背景】		
目 公園管理費	平成25年に湖山池公園を主会場に全国都市緑化とっとりフェアが開催され、湖山池のマスコットキャラクターとして「こいけちゃん」が誕生し、着ぐるみを作成した。着ぐるみの作成から5年が経過し、経年劣化による痛みが目立ち、足パーツの破損、胴体パーツの色褪せなどで、見栄えが大きく損なわれている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	1,645	平成31年度には全国「みどりの愛護」のつどいが本市で開催されることもあり、「こいけちゃん」の着ぐるみを更新し、鳥取市、湖山池のイメージアップのために有効活用する。	
要求額	832	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	832	湖山池マスコットキャラクター着ぐるみ作成業務 832千円	
市長段階査定額	832	【その他財源の内訳】	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	832	寄付金	0
計	832	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

都003	項目名	道路管理費
予算書項目	道路管理費	ページ 29
年度	H30	所 属 名
		都市整備部 道路課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】管理係、維持第一係、維持第二係 0857-20-3261、3262、3263	
款 土木費	【10次総の施策体系】4201	
項 道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 管理すべき市道延長の増加、道路施設の増加、老朽化により一定規模の管理費・維持補修費が必要である。	
目 道路維持費	【事業の目的及び効果】 道路及び道路施設等の維持作業、損傷箇所の修繕を行い、市道を適切に管理する。	
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ①市道宮長叶2号線における車両事故の賠償金 ②市道湖山南27号線における車両事故の賠償金	
補正前額 267,762	※その他財源の諸収入は、自動車損害賠償保険金	
要求額 2,494		
総務部長段階査定額 180	その他財源の内訳	
市長段階査定額 180	分担金	0
	負担金	0
	使用料	0
	手数料	0
	財産収入	0
	寄付金	0
	繰入金	0
	贈収入	180
	その他	0
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金	0	
地方債	0	
その他	180	
一般財源	0	
計	180	
行財政改革課処理欄		

都004	項目名	除雪費
予算書項目	除雪関係費	ページ 29
年度	H30	所 属 名
		都市整備部 道路課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-20-3261	
款 土木費	【10次総の施策体系】4201	
項 道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 冬季の生活路線の円滑な交通を確保する。	
目 道路維持費	【事業の目的及び効果】 幹線、バス路線を主とした市道の除雪を行い円滑な交通を確保する。	
(単位:千円)	【事業の内容】 車道・歩道除雪作業(直営及び委託)、消雪パイプの保守点検・巡回業務、積雪観測業務、凍結防止剤散布業務(委託)、除雪車両(市所有分)の点検整備、その他除雪に必要な資材の購入等。また、現在ある消雪装置が老朽化しているため、佐治の消雪装置の修繕を行う。	
補正前額 13,428	【事業の実績】	
要求額 204,505	事業費 平成24年度 124,870千円(工事関連外実績)	
総務部長段階査定額 204,505	平成25年度 131,328千円(")	
市長段階査定額 204,505	平成26年度 184,543千円(")	
	平成27年度 92,359千円(")	
	平成28年度 420,229千円(")	
	平成29年度 281,655千円(")	
	平成30年度 13,428千円(6月補正後)	
	9月補正要求額204,505千円	
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金	9,518	
地方債	4,400	
その他	0	
一般財源	190,587	
計	204,505	
行財政改革課処理欄		